

多まなび

 放送大学 東京多摩学習センターだより第18号 2016年9月発行



「多摩の風景1－玉川上水－」 齋藤文孝

発行 放送大学東京多摩学習センター 〒187-0045 東京都小平市学園西町1-29-1

TEL : 042-349-3467 E-mail : tama-sc@ouj.ac.jp URL : <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/tama/>

新任のご挨拶



東京多摩学習センター客員教授

なかの ちづ
中野 知律

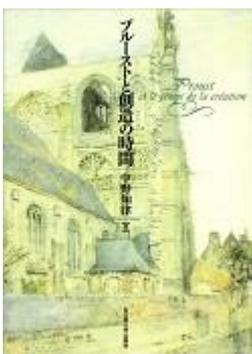
多摩学習センター客員教授をつとめることになりました中野知律（なかの・ちづ）です。どうぞよろしくお願いいたします。専門は、マルセル・ブルースト（1871～1922）の小説を中心とするフランス文学です。

フランスの文化は、芸術の豊かさ、モードや美食など生活様式の洒落た華やかさの極みとして思い描かれることが多いようですが、そうした文化を生み出す精神の活動は、同時に、自らの営みを省み、批判的に検証し、それを言葉によって伝えるという手堅い作業を伴ってきたものでした。フランス文化の底流には、まさに、ものを考えるための言葉の力を磨くことに力を注いできた歴史があったと言えるでしょう。フランス文学はそこに深く関わってきたわけです。

言葉によっていかに人間や世界をとらえるかという配慮は、しかし、百年余り前の世紀転換期に大きく揺らぐことになりました。「ベル・エポック（美しき時代）」と後に呼ばれる 19 世紀末から 20 世紀初頭を生きた作家たちは、さまざまな技術革新がもたらす感性やコミュニケーション方法の劇的な変化、かつてない規模での物質的充足の一方で、深刻化する社会問題、そして何より第一次世界大戦という巨大な暴力と悲劇を前にして、言葉で思考することの意義を改めて問い直さずにいられなかったからです。ブルーストは、そうした問いに誠実に向き合った作家の一人でした。『失われた時を求めて』という題名の小説として実ったその試行錯誤は、今日に至るフランス文学の礎の一端を築いたとされています。

フランス文学が積み上げてきた、言葉をめぐる問いかけは、どのような分野の学び手にとっても、何かしら思索の手がかりとなるものを含んでいるように思えます。みなさまとご一緒に、文学の言葉の可能性をじっくり味わっていきたいと考えています。

◆◇中野先生の著書紹介◇◆◆



『ブルーストと創造の時間』

名古屋大学出版会 2013年12月 ISBN978-4-8158-0754-2

科学的な実証知が勃興し、旧来の人文教養が失墜した世紀末の憂鬱の只中で、それでも「文学に賭ける」決断を下したブルースト。

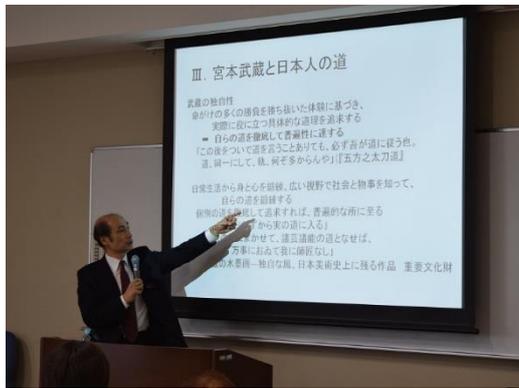
作家が格闘した、『失われた時を求めて』誕生以前の文の地形を明らかにすることを通して、その出現の意味を探る労作。（本の帯より）

公開講演会「宮本武蔵『五輪書』に学ぶ」のご報告



講師：魚住 孝至 放送大学教授（哲学・日本思想）

担当科目：道を極める一日本人の心の歴史（'16）



「道」をキーワードに武蔵の思想を解説



先生自ら木刀を振るい二刀流を実演



終了後の著書販売&サイン会は大盛況

去る7月16日（土）13時～14時半、東京多摩学習センター4階講義室で公開講演会「宮本武蔵『五輪書』に学ぶ」が開講されました。

講師の魚住孝至先生は日本思想・実存哲学がご専門で、特に宮本武蔵研究の第一人者として、NHK教育テレビ「100分de名著 宮本武蔵『五輪書』」で解説を担当しました。

受講申込は早々に満席となり、テーマが宮本武蔵ということもあってか男性が7割を占めました。

講演ではまず、「巖流島の決闘」などで有名な一匹狼の浪人武芸者としての武蔵のイメージは吉川英治の『小説宮本武蔵』によるフィクションと明言され、そのようなフィクションを廃し確かな史料に基づいた先生の研究によって明らかになった武蔵の実像が説明されました。

続いて、今回の講演会のメインテーマである『五輪書』について詳しく解説されました。剣術技法の説明では、先生自ら木刀を振るい二刀流を実演され、その見事な刀さばきに参加者は目を奪われていました。

最後に、武蔵の『五輪書』は、自分の経験に基づき、自分の言葉で論じる故に強い説得力・普遍性を持つこと、また「道」を常に意識し精進を続け自己を確立した武蔵の教えは、現代でも活かせるものが多くある、と締めくくられました。

<参加者の感想>

- ・宮本武蔵に興味があり剣道もしていたので、大変わかりやすく面白いお話でした。
- ・木刀を振ってみせての講義、よくわかりました。
- ・『五輪書』のイメージはとても難解で解説が必要だと思い、なかなか手を出せずにいましたが、これをきっかけに読んでみたいと思います。
- ・自身の人生において、ふりかえり見直すよききっかけになる講演会だったと思います。
- ・とても興味深いお話でした。また、生涯学習の必要性を強く感じました。

2016年春の所長表彰のご報告



去る4月3日(日)、春の所長表彰が行われました。東京多摩学習センターでは、卒業(修了)者の中から優秀な成績を修めた方に「成績優秀者賞」を、センターで定めた複数のコース等を卒業(修了)した方に「生涯学習奨励賞」を授与しています。

今回、成績優秀者賞は学部13名・修士2名、生涯学習奨励賞は学部25名・修士6名の方が受賞されました。

パソコン学習相談のご案内



東京多摩学習センターでは、平成28年度も6月から「パソコン学習相談」を開設しています。

パソコンの操作に自信がない・情報系科目の学習でわからない点がある等の悩みをお持ちの方は、当センターの山崎秀記客員教授にご相談ください。毎週火曜・金曜の13時半～15時、実習室で一緒にお悩みの解決に取り組みます。

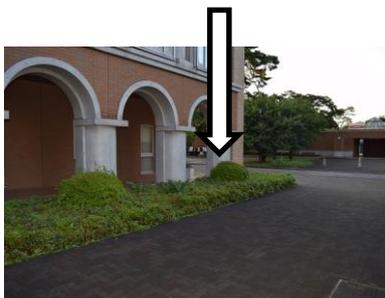
事前予約は不要、相談は無料です。開催日程に変更がある場合はセンター内の掲示板等でお知らせします。

喫煙場所の移動のお知らせ

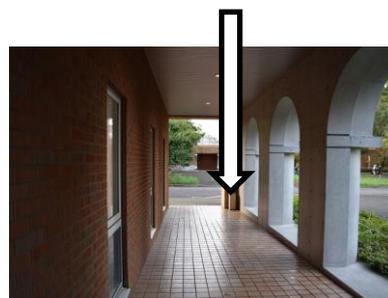
本学では、受動喫煙防止の観点から、関係法令に基づき学内の分煙化を進めております。このたび、東京多摩学習センターにおいて喫煙場所の移動・廃止を行いますのでお知らせします。2016年10月1日(土)より喫煙場所を本建物1階・如水スポーツプラザへの外通路(下の写真参照)に移動し、これまでの喫煙場所の3階テラスは廃止します。今後とも、学内の分煙にご理解とご協力をお願いします。



建物正面



建物1階右手隅、奥に見える建物が如水スポーツプラザです



通用口出て左、如水スポーツプラザへ向かう途中に灰皿があります

◆◇面接授業科目の「追加登録」について◇◆

科目登録決定後に空席のある面接授業科目については、追加登録期間中に各学習センターで追加登録の申請を受け付けます。原則、各科目の開講初日の1週間前まで受付をしています。なお、インターネットでは追加登録はできません。出願時に面接授業を登録できなかった新入生のみなさまも登録可能です！

●平成28年度第2学期 面接授業追加登録日

空席発表日	10月15日(土)12:00 (まだ追加登録はできません！)		キャンパスネットワークホームページ・東京多摩学習センター事務室横掲示にて空席状況および科目ごとの追加登録期間の確認ができます。
追加登録期間	10月～1月 開講の授業	10月21日(金)～ 科目ごとに定められた 追加登録受付期限日	
	2月開講の 授業	10月21日(金)～ 1月15日(日)まで	

●追加登録の方法は3通り！

抽 選 会	10月21日(金)10:00より抽選会を行います。空席が少ない科目はこの抽選会で定員が埋まってしまうことが多いので、空席が少ない科目の登録を希望する場合は参加されることをお勧めします。
窓 口 申 請	抽選会が終わり次第、事務室窓口にて申請が可能です。先着順で受け付けます。
郵 送 申 請	10月22日(土)から先着順で受け付けます。電話にて最新空席状況の照会は可能ですが、追加登録の予約はできません。

●追加登録に必要なもの

- ①追加登録申請書 ③授業料（現金のみ可、1科目につき5,500円）
②学生証 ④返信用封筒（82円切手を貼り、宛名明記。郵送申請の場合のみ）

※詳細については、「平成28年度第2学期面接授業時間割表」P.9～12や学習センター内掲示にてご確認ください。

☆抽選会の抽選方法について

抽選会の抽選は、追加登録する順番を決める抽選です。10月21日(金)10:00までに会場に入室していただき、学生証をお預かりして抽選します。抽選で引いた順番に番号札をお渡しし、その番号札の番号順に3階事務室窓口にて追加登録を受け付けます。

※東京多摩学習センターで追加登録できるのは東京多摩学習センター開講の科目のみですので、ご注意ください。

◆◇講師からのメッセージ◇◆

♪ 面接授業「第九を楽しむ」で思うこと ♪

横山 和彦 先生（東京学芸大学教授：面接授業「第九を楽しむ」担当）

昨年の11月より3期にわたって行っているこの授業は私にとり、忘れられないものとなりそうです。まず、時間的には1年半という長い期間であるのに、その中で行える授業時間は2時間40分を12回。受講者は期によって流動的。更に、最終的には来年行われる放送大学の「第九」の演奏会も視野に入りたい。これらは、「第九」の演奏会に数多く合唱指導として携わった私には、初めての経験であり、常識を覆すものでした。

2期が過ぎ、学生の方々はとても熱心に学び、21名の方が演奏会に向けて頑張っています。そして、演奏会に参加されない他の方も、この授業を通して合唱の楽しさ、奥深さを体験していただいていると確信いたしております。

●○東京多摩同窓会について○●

東京多摩同窓会（会長：山田康雄）は、放送大学東京多摩学習センターに所属し放送大学を卒業・修了された方々236名で構成され、9月2日には創立10周年を迎えました。

活動の目的は、会員相互の信頼と友情を基盤に生涯学習の実現を目指し、会員の成長と大学の発展に寄与することです。

その活動として、卒業・修了記念講演会（田崎宣義前所長最後の講義：歴史への組み立て）ならびに卒業・修了記念祝賀懇親会の開催（年2回）、春のハイキング（弘法山）・秋の行楽会（バスツアー予定：東京再発見）の開催、同窓会創立10周年記念式典（9月25日）、「たま祭2016」の参画、同窓会報誌の発行（年2回）、現役学生に対する修学相談、大学主催オープンキャンパスへの支援、大学叢書・グッズの販売等を行っております。

同窓会として重要に考えておりますことは、学習センターとの連携、協調であり学習センターの各種行事に全面的に関わらせていただいております。卒業生と現役学生が一体となって活動することにより、学友の絆を広げ同窓会の目的を達成するとともに、学習センターと同窓会が盛り上がり、放送大学の発展に寄与できればと考えています。

同窓会の自慢行事（活動）は「修学相談」といえるでしょう。

平成20年1月8日から修学相談を始めました。現在まで8年近くの実績があります。修学相談は、面接授業が開催される期間の土曜日・日曜日の昼休み、オープンキャンパスや「入学者の集い」「たま祭」の際に行っています。

現役学生やこれから初めて学生になろうとしている方々のために、放送大学で多様な学び方を経験した会員が相談員となり、学習センター職員とタイアップして、ワンストップ解決が得られる修学相談を実施しております。孤独な勉学の悩みなどの解決法をアドバイスしていますので是非ご利用ください。

（東京多摩同窓会会長 山田康雄）

連絡先：東京多摩学習センター気付

電話：042-349-3467 メール：ouj.tama2006@gmail.com



田崎宣義前所長特別講演会
（平成28年4月10日）

◆◆図書室・視聴学習室からのお知らせ◆◆

●返却期限日にご注意を

借りた図書・放送教材（DVD・CD）は、返却期限内にお返しく下さい。

返却期限日を3日以上過ぎると、延滞した日数分、貸出停止となります。

たとえば、返却期限日が10月20日の図書・放送教材の場合、延滞日数が3日以上になると…

10月23日に返却（延滞日数：3日） → 10月26日から貸出可能（貸出停止期間：3日）

11月20日に返却（延滞日数：31日） → 12月21日から貸出可能（貸出停止期間：31日）

なお、図書・放送教材のどちらかを延滞すると、両方とも貸出停止となりますので、ご注意ください。

●忘れ物に気をつけて

図書室・視聴学習室およびロッカー室での忘れ物が増えています。

ロッカー室のコインロッカーは無料です。100円硬貨が戻りますのでお取り忘れにご注意ください。

透明バックに入れて持ち込んだ所持品も忘れがちですので、お帰りの際ご確認ください。

図書室・視聴学習室では、文房具、メガネ（老眼鏡）、学生証等の置き忘れに気をつけましょう。

●放送教材は郵送貸出できます

東京多摩学習センターでは、第4種郵便による放送教材の貸出をおこなっています。

通信教育用郵便物の扱いになるため、以下のとおり通常郵便や宅配便にくらべ安価です。

1～2巻 25円 3巻 35円

『学習センター利用の手引』等を参考のうえ、要領に沿って有効にご活用ください。

●本部図書館の一般図書はOPACから予約・取寄せ申込みできます

東京多摩学習センター所蔵の図書資料とは別枠で、本部図書館所蔵の一般図書を借りることができます。

OPACの予約ボタンで予約・取寄せ申込み可能、学習センターで受け取る場合は無料（自宅配送は有料）です。

詳細は本部図書館HPの「取寄せサービス案内」、小冊子『リブナビ』等をご覧ください。



所長の迷想

東京多摩学習センター所長 坂内徳明（ばんない とくあき）

任について半年足らず、面接授業は未だ経験していないが、単位認定試験と何回かの学習相談を経て、徐々に学生と放送大学という学び舎の関係が見えてきたように感じています。放送大学は教養という名の大きな帆に風を受けて海原を渡る帆船のようだ、学生はそれぞれの場所で仕事（学び）に勤しみ、船を動かす、各自の現場は小さく狭いけれど確実に船を前進させている。この多摩学習センターも小さな方舟であると思います。皆さん、自由に伸び伸びと知の大海へ漕ぎ出し、人生を思いっきり航海しましょう！

新任職員のご挨拶

東京多摩学習センター教務係 福田真梨子（ふくだ まりこ）

4月より教務係としてお世話になっております福田と申します。

初出勤の日、視聴学習室から見える窓いっぱいの桜を見て、自然豊かな学習センターに来れたことを大変嬉しく思いました。

早くも半年近くが経とうとしていますが、カブトムシやハクビシンなど小平の自然の多さには驚きの連続です。今後多摩学習センターからどんな風景を見ることができるのかとても楽しみです。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

今号の表紙について

<作品詳細> 2016年、210×297、水彩紙、鉛筆

<作者> 東京多摩学習センター図書室・視聴学習室担当職員 齋藤文孝（さいとう ふみたか）

<作者略歴> 1998年武蔵野美術大学油絵学科卒。2007年上野の森美術館大賞展入選、08年賞候補。

09年はままつ絵画公募入選。12年～15年創画展、13年～16年春季創画展入選、第40回創画展奨励賞。

03年～15年個展・グループ展多数。現在創画会会友。

【編集後記】

平成28年度最初の「多まなび」をお届けします。今号からリニューアルを図りシンプルな誌面構成を目指しましたが、いざ作業に取り掛かると、伝えるべきことは何か、どうすれば読みやすいレイアウトになるか等、基本的な部分で躓いてばかりでした。今号の編集で学んだことを次号に活かしていきたいです。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。（総務係 小林）

2016(H28)年度第2学期カレンダー(教養学部・修士選科生・修士科目生)

注)大学院全科生は『研究指導』履修の手引』『学生生活の葉』をあわせてご参照下さい。

10月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2 大学院入試
				放送教材貸出停止期間 (10/1~10/7)		
3 閉所日	4 パソコン学習相談	5	6	7 パソコン学習相談	8 入学者の集い	9 たま祭(学園祭)
10 体育の日	11 臨時閉所日	12	13 学生研修旅行	14 パソコン学習相談	15 面接授業空席発表	16
17 閉所日	18 パソコン学習相談	19	20	21 面接授業追加登録抽選会	22	23
24 閉所日	25 パソコン学習相談	26	27	28 パソコン学習相談	29	30
31 閉所日						

1月

月	火	水	木	金	土	日
						1 元旦
		図書・放送教材貸出停止期間 院 1/6~1/21 学部 1/8~1/29				
2 年始閉所	3 年始閉所	4	5	6 パソコン学習相談	7	8
9 成人の日	10 臨時閉所日	11	12	13 パソコン学習相談	14	15
16 閉所日	17 パソコン学習相談	18	19	20 試験(院・看護再)	21 試験(院)	22 試験(学部)
23 閉所日	24 試験(学部)	25 試験(学部)	26 試験(学部)	27 臨時閉所日	28 試験(学部)	29 試験(学部)
30 閉所日	31 臨時閉所日					

11月

月	火	水	木	金	土	日
	1 教員免許更新講習生受付開始(11/1~11/30)	2	3 文化の日	4 パソコン学習相談	5	6
7 閉所日	8	9	10	11 パソコン学習相談	12	13
		通信指導提出期間について web 11/9~11/30 17:00 郵送 11/16~11/30(必着)				
14 閉所日	15 パソコン学習相談	16	17	18 パソコン学習相談	19	20
21 閉所日	22 パソコン学習相談	23 勤労感謝の日	24	25 パソコン学習相談	26	27
28 閉所日	29	30				

2月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3 パソコン学習相談	4	5
6 閉所日	7 パソコン学習相談	8	9	10 パソコン学習相談	11 建国記念の日	12
13 閉所日	14 パソコン学習相談	15	16	17 パソコン学習相談	18	19
20 閉所日	21 パソコン学習相談	22	23	24 パソコン学習相談	25	26
27 閉所日	28 パソコン学習相談	29-1 学生募集期限①		科目登録申請について web 2/13~2/28 郵送 2/13~2/27(必着)		

12月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2 パソコン学習相談	3	4
		29-1 学生募集開始				
5 閉所日	6 パソコン学習相談	7	8	9 パソコン学習相談	10	11
12 閉所日	13 パソコン学習相談	14	15	16 パソコン学習相談	17	18
19 閉所日	20 パソコン学習相談	21	22	23 天皇誕生日	24	25
26 閉所日	27 パソコン学習相談	28	29 年末閉所	30 年末閉所	31 年末閉所	

3月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
		教員免許更新講習試験				
6 閉所日	7 パソコン学習相談	8	9	10 パソコン学習相談	11	12
13 閉所日	14 パソコン学習相談	15	16	17 パソコン学習相談	18	19
		放送教材貸出停止期間 (3/18~3/31)				
20 春分の日	21 臨時閉所日	22	23	24 パソコン学習相談	25 学位配授与式(NHKホール)	26 「第九を歌う」プロジェクト演奏会
27 閉所日	28	29	30	31	教材入替え作業のため 図書室閉室(予定)	

パソコン学習相談開催予定日(講師:山崎客員教授)

(注)このカレンダーは2016年9月末時点のものです。日程等の変更があった場合は、学習センターHP・センター内の掲示板等でお知らせいたします。

休学・復学・退学届の切日